

**留学先国名** : オーストラリア

**留学先学校名** : マッコーリー大学

**留学期間** : 平成 27 年 3 月 18 日 ~ 平成 27 年 8 月 30 日

私は英語力を向上させるのはもちろん、日本では体験できないことや外国人と日本人との考えの違いなどに触れたくオーストラリアのマッコーリー大学に 3 月 18 日から 8 月 30 日まで、約半年間の留学をしました。この大学を選んだのは、世界でも上位の大学であることや、私の英語の担当者教師がこの大学への留学経験をお持ちで、素晴らしいお話をたくさん聞かせていただけたからです。また、私の他に同じ留学先の希望者がいなかったことです。知り合いの日本人が周囲にいて絶対に日本語ばかりを喋ってしまい自分のためにならないと思い、一人で留学をすることを決めていたので、このことは大きな決め手となりました。

とはいえ、シドニー国際空港から私が住む家にたどり着くのも一苦労だったり、クラスでも私一人が日本人で周りの人たちが自分たちの言語で喋っているのをみると羨ましく感じたり、いざ一人で出発してみるとわからないことだらけでとても心細かったり、早く日本に帰りたいと思う日々が続きました。

しかし、周りがとてもフレンドリーに遊びに誘ってくれたりして、日本人一人だと悩んでいるのがバカらしくなり、国の違いも言語の違いも関係ないのだと気付かされました。また、私だけが日本人ということは嫌でも英語を話さないといけません。なんという恵まれた環境にいるのだとも気付き、そこからの月日の経つ時間はとても早く感じました。仲の良い友達とパーティーに参加し、長期休暇のときは旅行をしたりしました。また、お泊まりをしたり、ご飯を食べに行ったり、とても楽しい時間を過ごすことができ、英語がペラペラじゃなくても伝えたい意思があったら相手に伝えることができるのだと感じました。留学の志望動機であった外国人と日本人の考えの違いに触れることができ、親友と呼べるくらいの仲の良い友達もできました。たまにカルチャーショックをうけるときがありましたが、それもまた楽しくて、もっとたくさんの国の人たちと友達になってたくさんの文化にふれたいと思いました。この留学期間、たくさんの出会いと別れを経験しました。全てが素敵な出会いでとても周りに恵まれているなと改めて感じ、日本にいる友達の存在の大きさにも気付きました。当たり前前に感じていた存在が自分の中でどんなに大きな存在だったのか気付いた時、みんなに「仲良くしてくれてありがとう、出会ってくれてありがとう」とメッセージを送りました。いきなりでみんな驚いていましたが、あとからみんなもありがとうと言ってくれました。

留学に行く前は、先生に質問されても恥ずかしい、間違ったらどうしようという気持ちがありなかなか自分の意見を言うことができませんでした。しかし、留学中は自分から発言をしないと何もできません。クラスで自分の意見を発言しないということは、参加していないとみなされます。英語が間違っていたらどうしようという不安はありましたが、とにかく思ったことを発言する努力をしました。そして、毎日の授業でクラスメイトと

意見を交換したり議論したりして、与えられたテーマについて考え、自分の意見を持ちそれを発表するという訓練ができました。

留学をして、もちろん英語力は向上したと思いますが、それよりも出会いの大切さや、周りの友達の大切さなど、日本にいたら当たり前で気付かなかった大切なことに気づくことができました。もし「また留学をしたいですか」と問われたら、「はい」とはっきり答える自信はありませんが、「留学をしてよかったですか」との問いであれば、胸を張って「はい」と答えることができます。留学をする前の自分は、あまり自分に自信がなく、人任せの部分がありました。ですが、この留学期間は一人で全てをやっていかないとなりません。そのとき、いかに親に任せきりだったのかを思いしらされました。また、この半年間は自分と向き合う時間がたくさんあり長所と短所に気付くことが出来ました。すぐに友達をつくることができ、行動力がありますが、気が利かず、自分に甘いなど今まで気付かなかった自分を発見することができました。この半年間で自分に自信がつき、人としても成長することができ、将来の夢もみつけることができました。本当に私にとってとても長くとても短い半年間になりました。この留学での経験は自分の人生にとっても大きな影響を与えていると感じます。日本での生活が始まると、英語を使うことも少なくなっていき、友達の存在も当たり前になり元の自分に戻ってしまうという恐怖があります。もちろんそうならないように英語を使えるところに積極的に参加していくつもりですし、留学で学んだ大事なことを忘れないように過ごしていくつもりです。また、夢が実現するようにそれについて調べたり資格をとったりして努力するつもりです。

そして、これから留学をする人や、留学をしようか迷っている人はぜひ留学をしてほしいと思います。異国の地で長期間住むのはとても大変で不安がいっぱいあると思います。しかし、それよりもっとたくさんの大事なことを学び、楽しいことを経験できると思います。語学学校の友達と遊ぶのも楽しいですし、現地の学生と遊ぶのもまた違った楽しさがあります。怖気ないで何にでも参加して後悔のない留学生生活を過ごせるように頑張してほしいと思います。早く時間が過ぎてほしいなと思っても、ゆっくり時間が進んでほしいなと思っても必ず時間は勝手に過ぎていきます。この留学はゴールではなく初めの一步と思いこれからも成長していきたいと思います。